

日本共産党京都府委員会と市議団は九日の美浜原発事故発生を重視し、次の申し入れを行いました。下京区閻電京都支部の申し入れは、こくた恵二府民運動部長、西山ひでたか、太田かつす

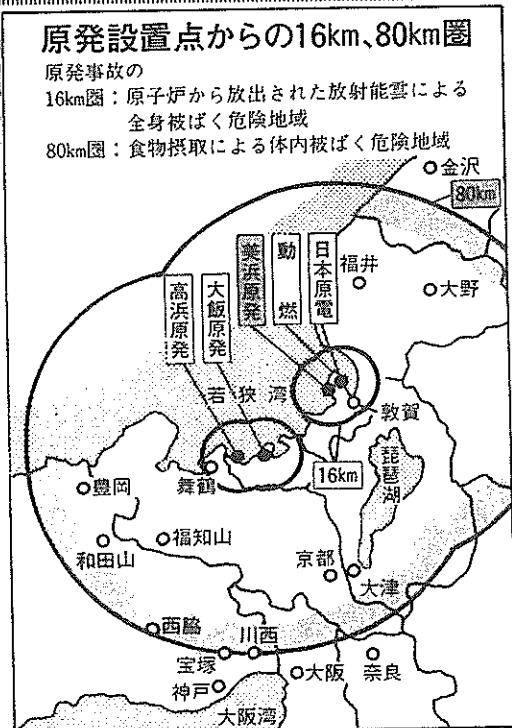
け両府議、高橋昭三、かとう節子両府議候補、山本正志京都市議をはじめ国会議員、同候補秘書ら十人が参加しました。

美浜原発2号機の事故原因の徹底究明と、国民の不安に こたえた加圧水型軽水炉の総点検を要求する申し入れ

一九九一年二月十二日

関西電力株式会社社長 森井清一殿

日本共産党京都府委員会
日本共産党・革新共同京都府議員団
日本共産党京都市委議員団



原発設置点からの16km、80km圏
原発事故の
16km圏：原子炉から放出された放射能雲による
全身被ばく危険地域
80km圏：食物摂取による体内被ばく危険地域

貴社の美浜原子力発電所2号機の今
回の事故は、原発の主要機器の事故で
緊急炉心冷却システムが作動するとい
う、国内の事故としては最大のもので
あり、京都府民に原発に対する不安を
与えています。この事故の原因の徹底
的な究明と、放射能漏れによる国民生
活への被害をださない対策が必要です。

今回の事故は日本共産党が指摘して

きたように、蒸気発生器への不安が現

実のものであることを示し、「安全神
話」が日本でも根拠がないことを証明

しました。「安全神話」は真剣な安全
対策を推進するうえで最大の障害であ
り、「安全宣言」をやめて米ソ二重大

(注)蒸気発生器
原子炉で発生する熱が、発電機の
総点検を行ふ、その結果に応じて永

久停止、改修、出力低下などの緊急措
置をとる必要を求めてきました。

日本共産党は今回の事故に対し、
貴社に次の対策をとられるよう求めま
す。
①美浜原発2号機の事故原因の徹底究
明とデータ公開。

②加圧水型原子炉の総点検。

③一定以上の施設の高い原子炉の運

転休止(大飯1号機、高浜2号機、
美浜1号機など)。

④蒸気発生器の取り替えは、十分な安
全が確保されるまで行わないこと。

(付)

四府議候補も申し入れ

日本共産党の、さと一郎(舞鶴)、
堀見とじはる(福知山)、天田・加佐(天
理)、吉崎久(綾部)、下垣あきら(宮津)、
与謝(与謝)の四府議候補は十二日、関電美
浜発電所を訪れ、同型金剛発の総点検
などを求めました。

タービンをまわす蒸気をつくる熱交換
器。日本では全国十七基の加圧水型原

発電113基とりつけられています。

美浜原発は三つの蒸気発生器があり、
三千二百六十本の逆り字型の細管のな
かで、一五七気圧、三一〇度前後の熱
水が通っています。(赤旗)2月11日